



## 株式会社日立製作所

### 日立グループ全社の経理・財務DX推進(ERP、EPMシステムのグローバル展開・財務データサイエンティスト)

---

日立グループ全社の経理・財務DX推進(ERP、EPMシステムのグローバル展開/財務データサイエンティスト)

#### 職務内容:

【配属組織名】

財務統括本部 財務本部 財務システム部 もしくは 財務プロセスソリューション部

#### 【配属組織について（概要・ミッション）】

---

売上規模が約10兆円ある日立グループの経理・財務コーポレート部門として、企業価値の最大化に向けて攻めの財務戦略を遂行することがミッションです。

#### 【携わる事業・ビジネス・サービス・製品など】

---

日立はグリーン、デジタル、イノベーションなど幅広い分野において、データとテクノロジーでサステナブルな社会を実現する社会イノベーション事業を推進しています。 <https://www.hitachi.co.jp/products/index.html>

#### 【募集背景】

---

近年、経営環境の変化が激しく不透明感が増す一方で、日立のグローバル事業比率は拡大し続けており、財務部門にはグローバルの経営状況を素早く捉えて、課題に対する高速なPDCAを実現し、企業価値向上に貢献することが求められています。 そのため現在、財務部門としてグループ共通の統合業務システム(ERP)導入・連結業績管理システム(EPM)整備によるデジタル経営基盤構築を進めており、それをベースとしてデータ利活用加速によるデータドリブン経営の実現を目指しています。 こうした財務DXの推進加速に向け、コーポレート部門としてグループ全体へのERP・EPMの導入展開を推進し、財務業務改革の立案・遂行をリード出来る人財を募集いたします。 従来へのやり方に囚われない、他社での経理財務経験や財務業務改革の知見を持った人財は大歓迎ですので、是非ともご応募ください。

## 【職務概要】

- ・日立標準統合業務システム(ERP)の海外グループ会社への展開、もしくは連結業績管理システム(EPM)の全社導入・展開に従事し、日立グループのデジタル経営基盤構築をリードする財務人財を募集。
- ・また整備されたデータ基盤をベースにデータ利活用を促進し、データドリブン経営をリードする財務領域のデータサイエンティストを募集。

## 【職務詳細】

これまでのご経歴や適性に応じて、下記のいずれかの業務に従事いただきます。

### (1)統合業務システム(ERP)の展開

- ・日立標準テンプレートとして開発された統合業務システム(ERP)の海外グループ会社への展開への従事。
- ・各国の税制や各社の課題をヒアリングし、現地部署と英語で会話しながら、経理の立場で開発、運用、展開に参画。

### (2)連結業績管理システム(EPM)の導入、展開

- ・日立グループ全体への連結業績管理システム(EPM)導入に向けた、本社、セクター、ビジネスユニット、各グループ会社それぞれの業務要件整理、仕様検討、開発、展開への従事。
- ・デジタル経営基盤構築の推進役として、日立グループ全体の連結経営情報の見える化実現をリード。

### (3)DDM(データドリブン経営)推進に向けたデータ利活用担当

- ・財務領域のデータサイエンティストとして、統計学や機械学習を活用した業績シミュレーションやオペレーション最適化等のデータ利活用ノウハウ蓄積と、データ分析に関わるCoE機能の立ち上げに従事。
- ・PythonやR等のプログラミング言語を用いたビックデータの解析、BIを用いた見える化等、データドリブン経営実現に向けたデータ利活用高度化をリード。

## 【ポジションの魅力・やりがい・キャリアパス】

グローバルの連結子会社約600社という規模において経理財務システムのDX推進、グループ全体のデータ利活用を通じた業務改善に携わることが可能です。国内外の事業所やベンダーと連携しながら、経理DXのスペシャリストはもちろん、各事業所の経理など様々な幅広いキャリアの選択肢があります。

## 【働く環境】

①配属組織/チーム：各部それぞれ20名程度の体制であり、年齢層は20～40代後半です。②働き方：在宅勤務可能、出社頻度は週3回前後です。

※上記内容は、募集開始時点の内容であり、入社後必要に応じて変更となる場合がございます。予めご了承ください。

## 応募資格

【必須条件】 下記(1)(2)(3)いずれかのご経験があること

## (1)(2)ERP・EPM展開

---

- ・ 経理実務経験(ERP：決算、EPM：業績管理)があり、経理の立場でシステム導入や運用改善の経験がある方  
もしくは、経理コンサルタントやシステムベンダーとして、経理財務システムの導入経験がある方
- ・ システム仕様等に関し、海外と直接会話が可能な実用レベルの英語力のある方

## (3)データ利活用担当

---

- ・ 経理もしくは財務の実務経験
- ・ 統計学の専門知識や、BIツールなどを用いたデータ解析&利活用のご経験
- ・ 英語力(目安としてTOEIC650点以上)

### 【歓迎条件】

---

- ・ ERPシステム(SAP社など)の利用経験・導入・保守運用経験をお持ちの方
- ・ EPMシステム(Tagetik社、Oracle社等)の利用経験・導入・保守運用経験をお持ちの方

### 【求める人物像】※期待行動・コンピテンシー等

---

### 【全職種共通（日立グループ コア・コンピテンシー）】

---

- ・ People Champion（一人ひとりを活かす）： 多様な人財を活かすために、お互いを信頼しパフォーマンスを最大限に発揮できる安心安全な職場(インクルーシブな職場)をつくり、積極的な発言と成長を支援する。
- ・ Customer & Society Focus（顧客・社会起点で考える）： 社会を起点に課題を捉え、常に誠実に行動することを忘れずに、社内外の関係者と協創で成果に責任を持って社会に貢献する。
- ・ Innovation（イノベーションを起こす）： 新しい価値を生み出すために、情熱を持って学び、現状に挑戦し、素早く応えて、イノベーションを加速する。

### 【その他職種特有】

---

財務業務全般の体系的な知識を持ち、業務を関係者と積極的に連携して主体的に遂行することができる方。組織の目標と合致したコミットメント(約束や責務)を達成するために、作業計画を立て、優先順位を付けられる方。さまざまな状況の変化に対応するために、リアルタイムでアプローチと態度を適応させ、組織が成功するための新しいより良い方法を生み出せる方。

### 【最終学歴】

---

大卒以上

---

待遇:

【想定ポジション】

## 【給与】

---

■想定月給：403,000～448,000円

---

■想定年収：6,800,000～7,600,000円

---

## 【勤務時間】

---

8:50～17:20（実働7時間45分、休憩45分）

※事業所によって時間帯が異なる場合あり。

その他採用条件についてはこちら

---

【更新日】 2025/05/16

---

### 勤務地:

東京都台東区

### 備考:

【対象年齢】

25～35歳程度

---

### 決算実務経験×語学力×IT知識がある方を希望

---

(1)システム：Gr会社向けの統合業務システム(ERP)導入PJTにおいて、経理の立場で開発・運用・展開に参画。経理知識や実際にシステムを活用する場面をイメージしながら、ユーザーの業務ヒアリング、システム要件定義、コード定義いただく。現在システムの開発自体は終わっており、展開のフェーズ。(国内100社中90社済み、海外500社中100社済みのため、ご入社いただく方には海外子会社への展開PJTがメインの想定。)

必須要件：～35歳×経理経験(決算を締めれるレベル)×英語力(ビジネスレベルで会話まで出来る)×システム運用改善経験

※システムベンダーや経理コンサルのような方は、経験したPJTの内容により個別検討可能

(2)(3)ソリューション：連結業績管理システム(EPM)導入に向けて、現在業務要件の整理やソリューションの検証を進めており、今後本格化するシステム開発・展開や将来的な運用サポートを担える人財を確保したい。また並行して連結経営データ整備後のデータ利活用加速に向けて、統計学や機械学習を活用したデータ利活用のノウハウ蓄積を進めており、それらの知見を持つ人財も募集している。

(2)連結業績管理システム(EPM)導入に向けて本社、セクター、BU、各社それぞれの業務要件整理、仕様検討、開発、展開を担う人財 (3)データサイエンティストとして、PythonやR等のプログラミング言語を用いたビックデータの解析、BIを用いた見える化を推進する人

必須要件：(2)～35歳×業績管理業務従事経験×英語力(ビジネスレベルで会話まで出来る)

(3)～35歳

×PythonやR等のプログラミング言語を用いたデータ分析・解析等の経験×簿記2級程度の会計知識

(経理実務経験はなくても可)

---

---

